



# 社協だより

「社協」は社会福祉協議会の略称です。



## ふれあい集合昼食会 開催!!!

(詳しくは5ページへ)







皆様から福祉に役立ててほしいと、田上町社会福祉協議会へご寄付がございました。

寄付者の意に添い有効に活用させていただきます。

1月1日～2月28日 寄付受付分

- ・匿名様 五、〇〇〇円
- ・カーブス新潟加茂店 食料品

2月22日、食料品の寄付をいただきました。食料品は、障がい者支援センターと、本会が実施している生活困窮者の支援事業に活用させていただきます。

**善意を  
ありがとうございます**

地域の支え

**ボランティアの皆様**

**いつもありがとうございます！**

草履編み



読み聞かせサークルブレイス



美術指導 てつ安中様



音楽指導 石本先生



草履下地作り

いつも社協の事業や施設を盛り上げてくださり感謝いたします。デイサービスセンター康養園では趣味や特技を活かした活動を、障がい者支援センターではクッキーや布ぞうりなどの生産活動をされています。

また、サロンなど他の事業に協力してくださった大勢のボランティアの方々にも、心から感謝いたします。これからもご支援をお願いいたします。

民生委員第三部会



加茂福音キリスト教会

## 赤い羽根共同募金助成金公募

田上町共同募金委員会では、赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金を財源とし、地域活動に対して助成を行います。

	「赤い羽根共同募金」助成金公募	「歳末たすけあい募金」助成金公募
助成財源	2019年度赤い羽根共同募金の配分金を財源とし、2020年度に行う地域活動に対して助成を行います。	2019年度歳末たすけあい募金の配分金を財源とし、2019年度の歳末期間に行う地域活動に対して助成を行います。
助成対象	田上町内の福祉団体・ボランティア団体、自治会、学校、幼児園・幼稚園	
助成内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会等が行う小地域での福祉推進のための活動費</li> <li>・地域福祉を目的とした福祉団体やボランティア団体などの活動費</li> <li>・特に社会福祉の増進に寄与するものとして当会が認めた事業</li> </ul>	
事業期間	2020年度 2020年4月1日～2021年3月31日	2019年度の歳末期間 2019年11月～2020年3月
助成交付	2020年5月頃	2020年2月頃

○申請締切 4月26日まで

○申請方法 申請書類は田上町共同募金委員会（田上町社会福祉協議会）窓口で配布しております。  
提出は、郵送または直接持参（平日8:30～17:30）してください。

※田上町共同募金委員会 助成審査委員会で審査を行い、助成先・助成額を決定いたします。

【問合せ申込み先】田上町共同募金委員会（田上町社会福祉協議会内）

〒959-1503 田上町大字原ヶ崎新田 3071 番地 ☎57-5877

## 職員募集 ホームヘルパー

週4日程度、1日4時間程度のお仕事です。

※経験者は優遇いたします。初めての方も丁寧に指導しますので安心してください。

仕事の内容	日常生活に支障のある高齢者や障がい者のご自宅を訪問し、掃除や買い物などの家事支援や食事や入浴などの身体介護を行います。
勤務時間	8:00～16:30の間の4時間程度
給与	時給806円～900円 その他、処遇改善手当4,000円～7,500円、介護福祉士資格手当5,000円、私有車借上料1日250円が支給されます。
必要な資格・要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通自動車免許</li> <li>・介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）、ホームヘルパー1級、又は介護福祉士</li> <li>・年齢65歳位までの方</li> </ul>

【問合せ】法人本部事務局 担当：湯本、桑原 ☎0256-57-5877



# 住民主体の支え合い活動を応援します

## ～生活支援体制整備事業～



今後ますます高齢化が進むことが予想され、一人暮らし世帯や支援を必要とする高齢者が増加する中、地域組織やボランティア、老人クラブ、社会福祉法人、民間企業など地域の多様な主体が連携を図り、高齢者の生活支援を行っていくこととなりました。

地域における助け合い・支え合い活動を「地域の視点（住民を中心とした多様な主体）」で広げよう！という取り組みです。

「協議体」と「生活支援コーディネーター」がこの取り組みの推進役を担います。

住民主体の生活支援・介護予防サービスの充実が図られるよう身近な地域での助け合い・支え合いを推進し、支え上手・支えられ上手の地域づくりをすすめます。



### 具体的な取り組み

#### 地域資源の把握

～地域の様々な情報を整備します～

サロンなどの地域の居場所や生活支援に関する有償サービス、NPOやボランティアグループなど地域の社会資源を把握し「見える化」を行います。

#### 地域生活支援ニーズの把握・共有

～地域の困りごとをみんなで考えます～

地域にどんな困りごとが多く、どんな理由があるのかを把握・分析をし、住民や関係機関と一緒にこれからの「互助活動」や「支え合い」について考えます。

#### 担い手の育成・発掘

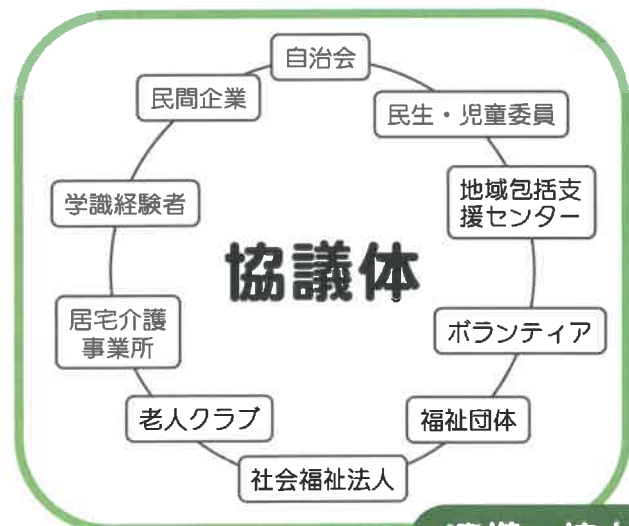
～元気な高齢者の社会参加を応援します～

住民への説明会やボランティア講座の開催などを通じ「住民主体の支え合いの大切さ」をお伝えし、支え合いに対する担い手を養成します。特に元気な高齢者が支え合いづくりに参加することで介護予防につながります。

#### 協議体会議の開催

～多様な主体と連携・解決方法を考えます～

地域住民や関係機関が集まり、地域の生活課題や情報共有、連携強化の場「協議体」を開催し、地域の支え合い活動の仕組みづくりにつなげます。



連携・協力

調査・提案



皆様の募金が役立っています

### 春のたすけあい訪問

花の贈り物

3月初め、民生委員の協力により、支援が必要な一人暮らし高齢者や重度障がい者のお宅を訪問、孤立感の解消や見守り支援を兼ねてフリージアの花をお届けしました。また、町内の高齢者・障がい者施設には社協会長が訪問し、花東をお届けしました。利用者の皆さんから一足早い春を感じていただきました。



デイサービスセンター康養園にて

### ふれあい

### 集合昼食会

3月7日、総合保健福祉センターにて65歳以上の独り暮らし高齢者をお招きして昼食会を行いました。38名の皆様が参加いたしました。

アトラクションは、ルーテル幼稚園望組17名の子ども達が歌や踊りを披露し、参加者に折り紙をプレゼントしました。(株)サンフロスト社長の上田様からは腹話術を、中店3区の3名で結成したザ・サングスおやじバンドのメンバーが歌と演奏で盛り上げ、会場内は笑顔に包まれていました。



## 相談窓口

### 障がいに関すること

相談支援事業所では、地域で暮らす障がいのある人や、そのご家族の心配事や悩みなどのご相談をお受けしています。福祉サービスに関する情報の提供や必要に応じて地域・関係機関・福祉サービス事業所と連携しサポートを行いますので、お気軽にご相談ください。

【相談対応】 平日午前8時30分～午後5時30分  
【問合せ】 相談支援課 ☎57-6280

### 老人クラブに関すること

田上町老人クラブ連合会では、自分の地区の老人会に入りたい、地元にはクラブがないがどうしたらいいかなど老人クラブに関する相談や情報提供を行いますので、お気軽にお問合せください。

【相談対応】 平日午前8時30分～午後5時30分  
【問合せ】 地域福祉課 (町老連事務局)  
☎57-5877

### ボランティアに関すること

ボランティアセンターでは、ボランティアをやってみたい、ボランティアをお願いしたいなどボランティアに関する相談や情報提供を行いますので、お気軽にお問合せください。

【相談対応】 平日午前8時30分～午後5時30分  
【問合せ】 地域福祉課 ☎57-5877

### 心配ごと相談

様々な悩みごとや困りごとの相談をお受けいたします。また、生活困窮者自立支援事業の窓口としても対応しておりますので、生活の困窮に関しても専門機関と連携し解決に向けた支援を行います。

【相談対応】 平日午前8時30分～午後5時30分  
【問合せ】 地域福祉課 ☎57-5877

### 生活福祉資金貸付事業

経済的自立と生活の安定を目的に必要資金の貸付と相談支援を行います。低所得者、障がい者、高齢者世帯で貸付条件に該当する世帯が対象となりますので、詳細についてはお問合せください。



# 地域福祉活動紹介⑪

地区で行っている行事や活動、活躍している人などを通して地域のつながりを紹介していきます。各地区からの投稿をお待ちしております。

## 坂田地区 区長 田代 登

月に一回は地区公民館にて『ホッと一息』つきませんかを合言葉に、「さかたカフェ」を実施。参加者の笑顔と笑い声で和気あいあい、楽しいひとときを過ごしており、誘い合うことで、家での引きこもり対策も兼ねています。

平成30年度、坂田地区の事業では、さかたカフェを12回実施しました。夏休み期間ではスイカ割大会を行いました。また敬老会では、女性スタッフが前日から準備を行い、総勢30名の皆さんにお祝いの赤飯を2回に分けて炊き上げました。また子ども達も参加して「金魚すくい」と「綿あめ」で楽しみました。金魚すくいでは捕まえた金魚は、子ども達が鉢と水を管理して、一年間育てています。

昨年12月22日には、坂田地区、上吉田地区の子ども達にも協力いただき、餅つきを行いました。両地区の子ども17名と老人クラブ「いごいの会」の会員20名が参加していただきました。もちつきは2臼、カマドで炊き上げ、臼と電気餅つき機に分けて行いました。臼での餅つきは子ども達の歓声が響きあい、大盛況の中、無事に終わることができました。



## ハンドメイド小物

このたび町民の方のご厚意により、沢山のハンドメイド小物をご寄付いただきました。

ごまどう直売所や総合保健福祉センターなどで販売しております。売り上げは障がい者支援センターの活動に役立たせていただきます。



## 子育てサロン

2月23日、ひなまつり行事を行いました。来年度も月2回開催予定です。来月、チラシを全戸配布いたしますので、多くの皆様からの参加をお待ちしております。



## あとかき

春の訪れが例年より早く、雪もほぼ降らないままで、もっとスキーに行きたかったと後になって後悔している今日この頃…。

新潟のスキー場に行ったのは20数年ぶり、息子と2人リフトで頂上に降り立つと、目の前には山並みと海までの景色が広がっていてビックリ。あまりの素晴らしい眺めでお互いしばらく見入ってしまい、息子はスマホで熱心に撮影し始め、やたら感動。

考えてみれば、会津の山奥のスキー場では海なんて見えるわけないべな～(笑)

そこまでは良かったものの、何も考えず上級者コースに足を踏み入れてしまい、後は転がるように何とか降りてきた始末(´\_ゝ`)トホホ ㊦

（3月末まで展示予定）  
皆様もお近くにお越しの際には是非ともご覧ください。  
表現しました。四季を鮮やかな色彩で表現しました。  
湯田上温泉：移りゆくあじさい、たけのこ、  
護摩堂山、桜並木、  
ペーパークラフト作家てつ・安中氏の指導のもと、『ふるさと田上』をモチーフに創りあげた支援センター利用者の力作です。



## ★ダンボールアート田上★

第17回新潟県障害者芸術文化祭出展作品を保健福祉センター・玄関ホールに展示しております。

ペーパークラフト作家てつ・安中氏の指導のもと、『ふるさと田上』をモチーフに創りあげた支援センター利用者の力作です。